



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL http://www.shinobufoods.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 長尾 正史 (TEL) 06(6477)0113
 管理本部副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月4日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	22,714	7.8	734	0.9	742	△0.2	479	5.9
27年3月期第2四半期	21,066	5.6	728	61.1	743	58.6	452	45.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 484百万円(6.2%) 27年3月期第2四半期 456百万円(52.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	36.82	36.77
27年3月期第2四半期	33.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,617	10,493	53.3
27年3月期	18,680	10,115	54.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 10,454百万円 27年3月期 10,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.50	—	7.00	12.50
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	2.1	1,380	4.9	1,400	0.6	800	17.4	61.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	13,900,000株	27年3月期	13,900,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	923,202株	27年3月期	872,339株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	13,021,845株	27年3月期2Q	13,465,756株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費の回復への動きは遅く、輸入原材料の高騰や雇用の改善に伴う人手不足など、中食業界で事業を展開する当社グループの経営環境は厳しい状況となりました。

こうした状況下、当社グループは中期経営計画（平成28年3月期～平成32年3月期）における4つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいて主力の弁当、おにぎり、調理パンや寿司が順調に売上を伸ばしました。また、製造から納品までの時間を短縮した商品や、食品添加物を削減した商品など鮮度にこだわった商品の研究開発を進めました。

生産面では、安全・安心な商品を提供するため、新しく組織した生産管理部による知覚品質向上への取り組み、高性能の金属検出器の導入や、工場内の室温を適性に管理する温度管理システムの導入など、ソフトとハードの両面から取り組みました。

コスト面におきましては、鶏肉等の原材料価格の高騰や、人員不足に起因する生産性の悪化がありましたが、食材アイテムの集約やロス削減、生産性の向上などに積極的に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は227億1千4百万円(前年同期比7.8%増)となり、営業利益は7億3千4百万円(前年同期比0.9%増)、経常利益は7億4千2百万円(前年同期比0.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千9百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、現金及び預金の増加を主因に前連結会計年度末と比較して9億3千6百万円増加し、196億1千7百万円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億7千9百万円を計上する一方、配当金の支払9千1百万円、自己株式の取得による支出3千1百万円等により前連結会計年度末と比較して3億7千8百万円増加し、104億9千3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、7億7千万円の収入(前年同期比5億8千9百万円収入減)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益7億1千7百万円、減価償却費4億6千2百万円、未払消費税等の減少額2億8百万円及び法人税等の支払額3億7千8百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億3千9百万円の支出(前年同期比1億9千5百万円支出増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出6億1千6百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億3千万円の収入(前年同期比8億6千8百万円収入増)となりました。これは、主として借入れによる収入12億円、借入金の返済による支出3億4千6百万円によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、27億4千1百万円(前年同期比7億7千9百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月7日に発表しました決算短信の通期の連結業績予想から変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,880	2,741
売掛金	4,288	4,362
商品及び製品	27	27
原材料及び貯蔵品	209	225
その他	356	287
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	6,757	7,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,980	2,851
機械装置及び運搬具(純額)	1,981	2,058
土地	6,124	6,124
その他(純額)	235	317
有形固定資産合計	11,322	11,351
無形固定資産	108	124
投資その他の資産		
その他	511	518
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	493	501
固定資産合計	11,923	11,977
資産合計	18,680	19,617
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,132	3,350
短期借入金	330	358
未払金	1,976	1,744
未払法人税等	407	271
賞与引当金	255	237
その他	578	454
流動負債合計	6,679	6,416
固定負債		
長期借入金	1,564	2,389
退職給付に係る負債	238	234
その他	82	82
固定負債合計	1,884	2,706
負債合計	8,564	9,123

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,247	3,247
利益剰余金	2,555	2,943
自己株式	△421	△452
株主資本合計	10,075	10,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	28
退職給付に係る調整累計額	△7	△6
その他の包括利益累計額合計	19	22
新株予約権	-	16
非支配株主持分	20	22
純資産合計	10,115	10,493
負債純資産合計	18,680	19,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	21,066	22,714
売上原価	16,521	17,930
売上総利益	4,545	4,783
販売費及び一般管理費	3,817	4,049
営業利益	728	734
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
受取賃貸料	12	5
その他	12	10
営業外収益合計	27	17
営業外費用		
支払利息	7	5
不動産賃貸原価	1	1
その他	2	2
営業外費用合計	11	9
経常利益	743	742
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産除却損	28	24
特別損失合計	28	24
税金等調整前四半期純利益	715	717
法人税、住民税及び事業税	274	224
法人税等調整額	△16	11
法人税等合計	258	235
四半期純利益	457	481
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	452	479

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	457	481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	△0	2
四半期包括利益	456	484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452	482
非支配株主に係る四半期包括利益	4	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	715	717
減価償却費	389	462
株式報酬費用	-	16
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	28	△17
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2	△3
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	7	5
固定資産売却損益(△は益)	△0	-
固定資産除却損	28	24
売上債権の増減額(△は増加)	△155	△74
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6	△15
仕入債務の増減額(△は減少)	251	218
未払消費税等の増減額(△は減少)	131	△208
その他の資産の増減額(△は増加)	△25	34
その他の負債の増減額(△は減少)	154	△12
その他	△1	2
小計	1,508	1,147
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△7	△6
法人税等の支払額	△143	△378
法人税等の還付額	0	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,359	770
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△557	△616
無形固定資産の取得による支出	△32	△31
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資不動産の売却による収入	146	-
その他の支出	△3	△2
その他の収入	2	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△444	△639
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△150	-
長期借入れによる収入	600	1,200
長期借入金の返済による支出	△385	△346
自己株式の取得による支出	△135	△31
配当金の支払額	△67	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138	730
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	777	861
現金及び現金同等物の期首残高	1,185	1,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,962	2,741

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。